

Supermileage Car Challenge HIROSHIMA 2009 チーム紹介

1 チームファイヤーボール

6月の鈴鹿で自己記録(大会記録)の更新をすることが出来ましたが、まったく違ったタイプのコースである広島では、いろいろ仕様変更があります。その中の1つ、鈴鹿仕様の SUS リムから広島仕様

のカーボンリム+チタンスポークに変更することで2800gの軽量化となります。(クランクシャフトからドライブプロケットまでの回転系を含めると3000g以上の軽量化です。)これまでとは走り方がかなり違ってくるとはと思いますが、2日間のトライで今年こそ3000km/lオーバーにチャレンジです。大会関係者の皆さんにはいつも大変お世話になっておりますが、今年もよろしくお願い致します。



2 金沢工業大学 夢考房 (金沢工業大学)

金沢工業大学夢考房エコランプロジェクトは1997年、自動車やエンジンに興味がある学生有志が集まり、省燃費競技大会へ参加することを目的に発足しました。2001年には省消費電力競技大会 World Econo Move 2005年には SUPERMILEAGE



CAR CHALLENGE HIROSHIMA に参加を開始しました。去年行われた「SUPERMILEAGE CAR CHALLENGE HIROSHIMA 2008」では2166.8km/l(Golden Eagle 06)を記録し、大学クラス1位・総合3位という結果を出すことができました。しかし過去の最高記録である2487.1km/l(G.E.ALTIC)には及ばず、課題がまだまだあることを実感しました。

私たちは今現在、“エンジンエコラン”と“EV エコラン”を活動の中心とし、今年のエンジン車体は新しく製作し、軽量化および今までの問題点をいくつか解消することができています。フレームは去年同様 CFRP ハニカムサンドイッチパネル構造とし、エンジン搭載スペースは整備性を考えた広々空間になっている。さらにアッパーカウルも軽量化に成功し、キャノピーのデザインも変更した。今年からプロジェクトに参加した1年生たちにも早速作業を行ってもらい、去年とは比べものにならないくらい忙しい日々を送っています。放課後は毎日、カーボン・アルミ・旋盤・フライス・電装と格闘し、家に帰ってからは次の日の授業のために、課題・レポートと格闘しているので大変です。メンバー全員に体調管理をきちんとするよう呼びかけていますが、実際はそうも言ってもらえないので気合で乗り切るしかありません。本当に身体には気をつけてほしいです。大会では毎回電装トラブルなどが多く発生しているので、今回はそうならないように電装班は念入りにチェックをしています。今年は G.E.ALTiC の記録を超える 2500[km/?]越えを目標にしてがんばっていきましょうと思います。

3 team GLADA (福井県)

team GLADA です。昨年から FI 化し、鈴鹿、広島と参加させていただきました。今年は昨年と違い、秘策を講じています。これにより、鈴鹿では、自己ベスト+70km



/Lを記録、今年の広島での結果が楽しみです。目標は、自己ベスト記録更新の2200km/Lオーバーかな?? いやいや、もっともっと!! このFI化ですが、昨年は初年度ということもあり、わからないことだらけ。ほかのチームの皆さんから、“FI かすると絶対に記録が伸びる”と聞いていたのですが、逆に記録が落ちてしまう。そこで思い出したのが、キャブレターの構造でした。これがその秘策です。その結果、鈴鹿では自己ベストとなる753km/L を達成。少しずつですが、team GLADA は確実に進化しています。あ、余談ですが、鈴鹿での平均速度は43キロ、スタートも失敗!! ドライバーだけが進化していません(泣) こんなチームですが、いつも絡んでくださっているチームの皆様、今年初めてお会いする皆様、そして中根さんを始めとした主催者の皆様、今年もよろしくお願ひします。今年も楽しんで参加させていただきます。

4 エコノパワークラブ (名城大学)

愛知県の名城大学エコノパワークラブです。私たちの車両MEGV-2004のモデルは、名古屋城のシンボルである「シャチ」です。去年の大会では、情性走行の競技において、なんと一番の記録を出すことが出来ました。



今回も情性走行の競技をやる機会があるなら、記録を伸ばしに挑戦したいと思います。こんなに情性走行で記録を出せるマシンなのに、去年のメインの大会の方では、優勝には一歩と届かず準優勝という結果に終わりとても悔しかったです。そのため、今回の大会では、優勝を勝ち取りたいです。

5 TEAM しょーよー (熊本県立翔陽高等学校)

こんにちは、翔陽高校エコラン部です。私達は、今年で3回目の参加になります。初めて参加したこの大会では、当時、自己最高となる1300km/L OVERの記録を残すことができました。2回目の大会では、1388km/Lと記録更新することができました。今年の目標はズバリ！1500km/L オーバーです！！3年生は、今年で最後の大会となりいよいよ、



引退が見えてきました。1年生や2年生にバトンタッチするために、自分たちの立てた目標を達成し、新しい目標(カベ)を乗り越えて行ってほしいと思います。今年は、キャブレターの調整に例年以上に力をいれ、エンジントラブルに悩まされながらも部員13名で一致団結してエコカーの改良に努めてきました。部員の団結力と、先生に怒られる頻度ならだれにも負けません！！！！！！！！！！

そんな、翔陽高校エコラン部をよろしくお願いします！！！！！！！！！！

96 Clean Diesel (但馬技大)

私たち、兵庫県立但馬技術
大学校自動車部 (Clean
Diesel Team) は、F A M E
(バイオディーゼル燃料) を
使い省エネカーレースに参
戦しています。残念ながら
新入部員がまだ入っておら
ず、少ない人数ではありますが、
学業、部活、遊びの
すべてに力一杯取り組んで
充実した学生生活を過
しています。昨年のイギリス大



会・広島大会では、燃料系統(主に燃圧)のトラブルによって新しく導入した電子制御化の性能を思うように発揮できず悔しい思いをしてきました。今年はトラブルの原因探求を課題とし、失敗の連続を重ねながら改善策の模索をしてきました。トラブルの対策は残念ながらなおも模索途中ですが、今できる最前の状態で大会に臨み、去年出し切れなかった本来の性能を発揮し、再び海外遠征ができる環境を整えたいと思います！目指せFAMEクラス世界記録更新！！最後に、スポンサー企業様をはじめ当部の活動を支えて頂いてる皆様に感謝いたします。

7 チーム飛翔 (大牟田高等学校)

今年は、九州大会では雨天続きのため、
思うような練習もできず、本番も雨の中
やっと走らせたような状況でした。不完
全燃焼のまま大会は終了してしまい、こ
の広島大会にかける思いはひとしおで
す。エンジンを入念にチェックしてしま
した。念願の1500kmを今年こそ達成
したいと思います。また、恒例のパー
ベキューなどを通して、いろいろなアド
バイスを頂ければと思っています。よろ
しくお願いします。



8 島根県立江津工業高等学校

今年は3年生が4人、1年生が1人の自動車部全員で参加します。今年の車が練習走行中に壁に激突し、大破してしました。新たなマシーンを急きょ作り変えています。ギリギリまで作っている状態ですが、大会までには必ず間に合わせて、記録を残したいと考えています。三年生の最後の大会ですので、悔いの残らないようにしたいと思います。広島大会の参加を楽しみにしています。



9 Nova (名城大学)

愛知県の名城大学 NOVAチームです。私たちの間では、NOVAはクラシックカー的扱いを受けていますが、まだまだ現役で元気に走り続けます。今ではカーボンの車体が日焼けして変色してきたのが最大の悩みとなっています。最近では、NOVAはガソリンエンジンを学ぶ入門機として使われていて、みんなからいろんな所をいじられて



いて人気者です。 去年の大会ではインジェクターが壊れているのに気づかず走行していたため、残念ながら記録を振るうことができませんでしたが、実はNOVAはポテンシャルが非常に高い車両です。今までも、さまざまな大会で記録を残してきた伝説の車両です。そのため今年の目標はずばり 2000km/l を超えることです。今年の大会は名城大学の姉妹車両MEGV-2004 と共に表彰台を狙います。

10 みみっちーず (滋賀県)

皆さん大変ご無沙汰しておりました。滋賀県からエントリーのみみっちーずです。本大会は4回目の出場となります。過去第5回大会時に1395.73km/Lの記録を持っていますが、今年よりチビがドライバーとしてデビューすること



が出来るので、更なる記録アップを目指します。でも、経験が少ないので、皆様のご迷惑にならないように指導します。慣れてくれれば良い仕事をすると思います。マシンは、あれから色々手を入れております。去年・今年と鈴鹿大会ではメカ的なイージースでリタイヤしていますので、広島大会で是非、いい記録を残したいと思います。広島大会は、夜の懇親会も楽しみの一つです。では、よろしくお願いします。

11 静岡理科大学

本校は静岡県袋井市という自然豊かな場所にある工科系の大学でガソリンエンジンでの参加は初めてです。今年は学生4人で1000km/?という目標に向けて必死で製作を行ってきました。この車体は製作されてから10年の歴史があります。その為か製作に取り掛かった当初エンジンを掛けて数分すると止まってしまう等、様々なトラブルが発生



していましたが現在では調子は非常に良く、好成績が出ると核心しています。また開催地が静岡から遠いこともあり、ただ良い記録を出すだけに行くのではなく、楽しむことを忘れずチャレンジしたいと思います。

12 team じゃけん広島

ずいぶん昔に少しだけやっていましたが、ずっとお休みしていました。今年から、若い新メンバーで復活しましたが、今回は車両がちゃんと走ることができるかどうか?といったところです。



13 CRANE Racing (広島工業大学)

環境型レーシングカーの製作をおこなっています。軽量、低重心、低慣性モーメント等、レーシングカーの基本性能を徹底して追及しています。設計を開始して1年間、試行錯誤して行き着いた無駄を省いたシンプルな構成は“燃費のいいマシン”でもあるようになりました。走りの性能と燃費は結局のところ両立するのでは？。そんな確信？をこの大会で実証したいと思います。



81 FANCY CAROL (広島県)

今年も昨年に引き続き、エタノールでの世界記録更新を狙います。エタノールは、化石燃料からの脱却や CO2 を出さないカーボンニュートラルな燃料であるだけでなく、オクタン価や気化潜熱が高く、熱効率も改善できる可能性を秘めております。昨年大会以降、エンジンテストベンチで燃焼解析を行ってきました。この環境にやさしい燃料でガソリン以上の性能が出せるか挑戦いたします。(FANCY CAROL のホームページ <http://www.fancycarol.com> も御覧くださいませ。)

